

令和5年度第2回新城市福祉従事者支援施策推進会議 要旨

日 時 令和5年6月15日(木)
午後6時～午後8時45分
場 所 市役所3階 災害対策本部室3

議長挨拶

本来はこの会議は2月に1回になっているが、令和6年度の予算要求する事業を検討するため、本日の会議を設定した。そのため、なるべく議題3の今後の事業のところに時間を割きたい。

議題1 令和5年度福祉フェスについて

- ・ 前回、話のあった12/9の新城福祉会の「市民福祉フォーラム」と合同で実施する案については、フォーラムの目的とフェスの目的との違いもあり、新城福祉会の経営者会議で同時開催はできないという結論になった。
- ・ 社協が3/16に文化会館で福祉ふれあい広場を実施するが、社協でやりたいこと（福祉教育の一環としてすべての世代の人を対象にした体験を提供したい）と、福祉フェスでやりたいと思っていることが違うため、市からフェス実施の委託を受けられない。受ける力がない。同時開催は可能。
- ・ 主催者の意向と社協の考え方を調整し、一般市民向けの福祉フェスを進める。
- ・ 福祉フェスは昨年の発展バージョンであるべき。ガラッと変えるべきではない。昨年実施して今年実施しないのは違和感がある。
- ・ 福祉フェスを行うことによって、従事者に負担をかけているのではないか。
- ・ 福祉フェスについては、一般市民向けにも福祉従事者向けにもアプローチすることが重要。
- ・ 福祉フェスの目的は福祉従事者の支援のために一般市民の理解を得ること。
- ・ 社協との意見の違いを認識し、福祉フェスを一般市民向けに進める方向で話し合う。
- ・ ボランティアや福祉従事者の負担についての懸念がある。
- ・ 小中学生の行事としては3/19が卒業式
- ・ 福祉フェスは、3月16日(土)文化会館で開催することとした。社協との同日開催。
- ・ フェスで使えるのは、小ホール、大会議室、301、302

2 令和5年度研修会について

- ・ 階層別研修として、管理者はアンガーマネジメント研修はよいのではないか。

- ・合同研修と階層別研修を両方実施する。
- ・今後は分科会による計画の明確化を進め、階層別研修や合同研修についての具体的なアイデアを検討していく。
- ・階層別研修は、福祉フェスと別でやるのがいいのではないか。
- ・研修は、仕事として参加するのか検討が必要。ボランティアでやることは無理がある。それによって不満が出ることもある。
- ・予算については前回の会議で提案されたが、具体的な裏付けが必要。
- ・条例に基づく福祉関連の研修が必要。
- ・前回の資料を基に話し合いを進めることを提案。
 - ・去年の研修会では試行錯誤しながら進めてきたが、今年は反省点や未対応の部分を取り上げる予定。
 - ・出前研修をどうするか。

3 今後の計画について

※来年度以降の予算の根拠として条例の 20 の施策を基本として協議。

フェスは表彰とセットで継続

魅力発信チーム

- ・「ほのか」9月号より隔月で1ページ「福祉の仕事」シリーズ掲載予定
- ・周知・・・小中学校はタブレット端末を全生徒が所持。チラシは子どもの分はデータでOK。
- ・中高生向けの体験型イベントは、学校毎に選択できるよう「福祉パッケージ」を提案してはどうか。
- ・写真展は毎年行う。動画制作より、映画やDVDを流してはどうか。
- ・フェスは毎年実施

連携推進チーム

- ・全体的な項目を見直ししていく。
- ・合同研修はフェスで行う。
- ・階層別研修（初任者・中堅・管理者）

事業所支援チーム

- ・永年勤続表彰 R4（15人）⇒R5（15人）⇒R6（多め）
- ・就職祝金を制度化し、R7から実施
- ・国や県の施策確認後、市として検討
- ・認定福祉事業所制度 保留（誰がどういう基準で認定するのか？）

4 その他

○チームではなく、全体で検討すべき項目（次回）

- ・認定福祉事業所制度
- ・作り物を共有できる仕組み
- ・実行委員会の「あり方」を検討。発足はいつ頃にするか。

次回予定 7月20日（木）18:00～
 市役所3階 災害対策本部室3